

■フランス：Endesa、パリ都市圏で天然ガス自動車用ステーション運営を受託

イタリアの大手エネルギー事業者 Enel の子会社の Endesa は 2016 年 4 月 13 日、イル・ド・フランス地域圏の電気・ガス組合 (SIGEIF) から同地域圏における天然ガス／バイオ天然ガス自動車向けの燃料 (VNG／BioVNG) 給油ステーションの運営を受託したと発表した。同ステーションは、パリ東部ボヌーイ・シュル・マルヌにある物流拠点「ポート・オートノム・ド・パリ」において、今年 9 月に開所する予定となっている。敷地面積は 4,000m² と国内最大規模となる見込みで、圧縮天然ガス (CNG) の急速充填装置も備えられる予定。Endesa は、温室効果ガスの排出が少なく環境に優しいとされる CNG、BioVNG、再エネ由来のメタン等の燃料供給事業を同社の成長戦略の一つと位置づけている。

ある。